

令和4年度 第1回 東海村スポーツ推進計画推進委員会会議録

1	開催日時	令和4年11月15日(火) 18時30分から20時00分まで
2	場所	東海村歴史と未来の交流館 活動室2
3	出席者 (敬称略)	<委員> 塚原美光, 黒羽根史朗, 吉沼玲子, 平間克司, 石丸美代子, 小泉親彦, 竹下浩一, 松坂晃, 橋本礼子, 久保田泰世 <事務局> 庄司真澄(教育部長), 深見孝志(生涯学習課長), 物井聡(生涯学習課課長補佐), 川崎彰利(生涯学習課主任), 富永京生(生涯学習課主事), 佐川順子(東海村文化・スポーツ振興財団スポーツ振興係専門員)
4	欠席者 (敬称略)	鈴木範英, 田畑由紀子, 小川満, 杉山章子, 植田裕美
5	公開又は 非公開の別	公開
6	非公開の理由	—
7	協議・説明事項	・スポーツのきっかけづくりと習慣化・グループ化について ・学校におけるスポーツ活動への支援 ・東海村スポーツ推進計画について
8	配布資料	・【資料1-1】スポーツ講演会2022実施報告書 ・【資料1-2】スポーツフェスタTOKAI2022実施報告書 ・【資料1-3】スポーツフェスタTOKAI2022各ブース参加者数一覧表 ・【資料2】ニュースポーツだョ！全員集合！！チラシ ・【資料3】東海村部活動の地域移行化について ・【資料4-1】第2期計画策定スケジュール ・【資料4-2】第1期計画の総括
9	発言内容	■議事進行：塚原委員長 (1) スポーツのきっかけづくりと習慣化・グループ化について ○ 配付資料の説明…資料1-1, 1-2, 1-3, 2

	委 員)「ニューススポーツだヨ！全員集合！！」の情報は広報紙に掲載しているのか。 事務局) 広報とうかい5月10日号で年間スケジュールを掲載するとともに、各回の参加申し込み時期に合わせて都度掲載している。 委員長) チラシは配布しているのか。 事務局) 公共施設に設置している。 委 員)「ニューススポーツだヨ！全員集合！！」は、親子での参加が多い。参加者からの口コミで、さらに友人や知人等と一緒に参加してもらえるよう働きかけていくとよいのではないか。いずれは参加者の中から、スポーツ推進委員と一緒にイベントの企画・運営を行う担い手が育つよう展開していけるとよい。 委 員) スポーツ講演会は共感できる部分が多く、内容は良かったが、集客が課題だと感じた。開催日程はどのように決定したのか。 事務局) 会場の空き状況や「スポーツフェスタ」の実施時期等を総合的に勘案して決定した。 委 員) もう少し児童生徒の参加を募れるとよかった。 事務局) 広報紙への掲載やチラシの配布、イベントへ参加してのPR活動等、あらゆる手は尽くしたが、集客には課題を残す形となった。 委 員) ターゲットを児童生徒とするならば、部活動のある土日は避けた方がよいのではないか。平日の方が顧問の先生も協力しやすい。 委員長) 児童生徒に鈴木隆行氏（講師）が「どんな人か」を伝えながらPRできるとよかった。 事務局) 映像や写真を使って広報したかったが、権利関係もあり難しかった。 委 員) サッカー部所属生徒の保護者として声がかかったが、今回の開催時間帯（夕方）は参加しづらかった。 委員長) 両中学校の生徒に参加してもらえたのはよかった。 委 員)「スポーツフェスタ」には母が参加したが、「とうかい減
--	--

	塩day」ブースでのお土産（減塩しお，減塩レシピ）や体組成測定の結果がもらえて満足していた。 委員）健康づくり計画推進委員会として「とうかい減塩day」ブースに参加し，委員が考案した減塩レシピの紹介や体組成測定を行った。減塩レシピは全種類集める方もおり，減塩に向けた取り組みをPRできたと感じている。また，体力測定にも参加したが，種目が多くて良かったと感じた一方，65歳以上の部の参加者が少なかったのは残念に思う。もっとたくさんの人に参加してほしい。 委員長）参加者の小さな声を取りまとめて，二次派生的にイベントを展開していけるとよいと思う。食とスポーツと一緒に学び体験できるイベントは貴重であるため，より多くの人に参加してほしい。 委員）体力測定の結果を楽しみにしているが，いつ頃届くのか。 事務局）今週中の発送を予定している。測定結果はデータで管理しており，昨年度の記録や全国平均と比較掲載しているので，今後の体力・健康づくりのモチベーションにしてほしい。 委員）小さい頃から自分の体を理学的に知る経験は大切だと思う。健康づくりやテーピング講座はとても良い内容だと思った。併せて，消防にAEDの使用方法や救命に関する講習をしてもらうのも効果的だと思う。 委員長）住民からの声上がるのはとても大切なことである。この会議でも，「スポーツフェスタ」がより良いイベントになるよう提案していきたい。事務局も，より多くの人意見を取り入れてイベントを充実させていってほしい。 委員）「スポーツフェスタ」や「ニュースポーツだョ！全員集合！！」のターゲットとなる“スポーツに関心のない人”を呼び込む方策の一つとして，「まつり」と抱き合わせにするのもよいのではないかな。 委員長）スポーツと関係のない場所やイベントでアプローチする等，視点を変えた取り組みも必要だと思う。
--	--

	(2) 学校におけるスポーツ活動への支援 ○ 配付資料の説明…資料3 委員長) 教員の働き方改革, 子どもたちへ専門的な指導を届けるといった観点から, 国が主導で進めている事業だが, モデル校では, 国の補助金がなくなった後, 事業の維持が厳しくなったとの話もある。指導者への報酬, 経済的に厳しい家庭の支援等, 財政的な支援が大きな課題と感じる。 委員) 近年, 教員の志願者数は激減している。教員の働き方改革は喫緊の課題であり, 中学校において, 部活動改革は働き方改革の大部分を占めるといえる。休日部活動の地域移行については, 従来の部活動と同じ内容というより, 子どもたちの週末の余暇を充実させる(文化部の子どもも土日はスポーツやってみようと思える)ものとしてほしい。 委員長) 部活動の地域移行について, 保護者は不安を感じている。利点を理解してもらえるよう情報を発信していく必要がある。 委員) 日立市立十王中学校では, 部活動の地域移行が一部始まっており, 勤務している教員からは, 週末に家族との時間ができてよかったという話を聞いた。 委員) 大塚製薬では, 熱中症予防プロジェクトの一環として無料の講習会を実施しており, 小中学校の教員約150名が受講しアドバイザーの資格を取得している。オンラインでも対応可のため, 指導者の育成においては, こうした企業の取組みを活用することも大事だと思う。 委員) 熱中症対策はスポーツをする人に限った話ではないので, コミセン等でも企画するなど, より多くの人に受講してもらえるようにするとよい。 (3) 東海村スポーツ推進計画について ○ 配付資料の説明…資料4-1, 4-2 委員) 第2期計画の策定について, スポーツ少年団や部活動に参加している児童生徒の保護者, スポーツ団体関係者等をオブザーバーとして招聘するなど, 幅広く意見を吸い上げる機会が
--	--

	あるとよい。 事務局) 現要綱にオブザーバーに関する規定はないが、会議やパブリックコメントのほか、幅広い意見の収集方法について検討する。 委員長) この5年間を振り返り、各委員自身や身近な人、周囲の環境の変化を確認していただき、第1期計画の総括や第2期計画の策定に活かしていきたい。 委員長) 第1期計画の総括に向けて、令和4年度第2回委員会の資料を早めに各委員に送付し、各委員が事前に考えをまとめておく期間を確保してほしい。 事務局) 当日限られた時間での協議だけではなく、事前に意見交換ができるよう準備を進めたい。
10 今後の予定	次回の委員会は2月中旬に開催予定。